



阿宮地区の人口 ※上出西1を含む

	R7.3月末 (前月末比)	R6 3月末
世帯数	140戸(-±)	144戸
人口	375人(-7)	391人
男性	168人(-2)	173人
女性	207人(-5)	218人

5月のクラブ活動

- 暁俳句会 5月10日(土)
- グラウンド・ゴルフ 毎週水・土曜日
- 習字クラブ 5月9日(金)
- 阿宮川柳会 5月23日(金)
- ピーズの会 5月21日(水)
- カラーリング 月1回
- 阿宮神能会 5月14日(水)
- フォークダンス阿宮里 5月28日(水)
- 月2回程度
- 5月12日(月)

5月のおもな行事

- 5月10日(土) 阿香里の広場整備
- 5月14日(水) ふれあいサロン
- 5月21日(水) コミカフェ
- 5月25日(日) 阿宮地区スポレク祭



もえないゴミの日

- ★水曜日です★
- 5/7 埋立ごみ 飲料用空き缶
- 5/14 ペットボトル
- 5/21 破碎ごみ
- 5/28 空きびん

スローガン

認め合い つなぐ心で あたたかい阿宮
～やさしさ 気づかい 思いやり～

阿宮地区人権・同和教育推進協議会
会長 保科 篤良

阿宮地区人権・同和教育推進協議会において会長の重責を承りました。昨年度に引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、様々な局面に於いて誤解や偏見に基づく不当な差別の存在がなくなっていないのが現実です。従来からの人権問題のほか、近年はインターネット上での誹謗中傷や、差別的な書き込み、ヘイトスピーチ、性的指向等に関わる差別や偏見などが新たに発生、または顕在化しており、人権・同和教育問題は複雑化・多様化しています。

こうした社会情勢や住民意識の変化のなか、令和7年度・8年度は出雲市同和教育研究指定事業の指定を受けます。行政、教育機関、地域コミュニティ、各種団体等と緊密な連携を図りながら、この機会に阿宮地区一丸となって、人権・同和教育問題を真剣に見つめ直し、自己啓発のきっかけとしたいと思います。

3月25日(火)各自治会から委員の皆さまにお集まりいただき、7年度の取組について協議しました。スローガンを「認め合い つなぐ心で あたたかい阿宮」と決めていただきました。今後、意識調査アンケートを実施し、これまでの自治会研修や研修会など効果的な人権同和教育・啓発に係る意識向上の推進に努めて参ります。一人ひとりの人権が尊重され、人権という普遍的文化が息づく、心あたたかな阿宮を目指して、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

阿宮地区人権・同和教育推進協議会 各自治会委員の皆さま

三加茂 裕(上1)委員	三加茂隆幸(上2)監査	保科 篤良(上3)会長	笠谷 和子(上4)委員
保科 邦浩(下1)委員	梶田 修一(下2)監査	長崎 浩昭(下3)副会長	池田 幹夫(上出1)委員



「出雲市犯罪のない安全で安心なまちづくり表彰」

福田快宥様受賞おめでとうございます

犯罪のない安全で安心なまちづくりに関する優れた活動を行った方に贈られる「出雲市犯罪のない安全で安心なまちづくり表彰」が出雲地区防犯協会長より贈られました。

福田様は平成18年から19年間の長きに亘り阿宮地区の地域安全推進員、青色防犯パトロール隊(「阿宮子ども見まもり会」)昨年度からは会長として、児童・生徒の通学路における見守り活動や地区内の防犯パトロールにご尽力いただいております。

福田隊長から「この度の受賞は私というより青パト隊の皆さん一人ひとりの日ごろの取り組みが評価されたものと思います。これから子ども達のため、地区のために頑張っていきましょう」と挨拶がありました。



斐川交番石川巡査部長より伝達(4月8日)



おめでとう!

三加茂 静歌さん(上2)
星野 那奈さん(上4)

阿宮地区社会福祉協議会よりご入学お祝い
をお贈りいただきました。



ご寄付
お礼

黒田 隆子 様(黒田 利一) 上出西1
阿宮地区自治協会と阿宮地区社会福祉協議会に香典返しとしてご寄付いただきました。
ありがとうございました。()内は故人のお名前です。
江角 敏子 様 上阿宮3
阿宮地区自治協会にご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

3月分アルミ缶回収

40kg(※先月 10kg)

来月も引き続きご協力をお願いします
出雲市環境保全連合会阿宮支部

裏面にも記事が
ありますので
ご覧ください。

発行日: 令和7年(2025)4月21日
発行: 阿宮コミュニティセンター 総務部
☎699-0611 出雲市斐川町阿宮 2323-2
☎0853-72-9142/fax0853-72-9152
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

青色防犯パトロール出発式・連絡会

4月8日(火)新学期を迎え、それぞれ進級して成長した姿の子どもたちを見送った後、青パト隊員が車列を組んで阿宮地区内をパトロールしました。

その後、阿宮コミセンで青色防犯連絡会を行い、福田会長から「交通安全期間中であるが気を引き締めて運転していただきたい。高齢者は特に、つついよそ見をしながら運転している方を見かける。目先が遠いので近くの歩行者を見失う危険が大きい。十分注意していただきたい」斐川交番石川巡査部長(阿宮地区担当)から「こうした活動していくうえで何事もなく出来ていることが一番大切です。」とお話がありました。

今年一年間、事故・事件・怪我などのないように、子どもたちに地区のみなさまも見守りや声掛けをよろしくをお願いします。



6年生送る会

阿宮 PTA 会長 渡部 隆之

3月23日(日)親子30名が参加して6年生を送る会を開催しました。

はじめに子ども達の安全を見守っていただいている青色防犯パトロールの会の皆さまより卒業生にお祝いの言葉をいただき、卒業生4名に記念品を贈らせていただきました。

吹き矢体験では5名の指導員の方に指導をいただきながら吹き矢をしました。初めての吹き矢でしたが子ども達は高得点を連発し楽しくやっていました。

指導員の皆さまから「阿宮の子ども達は素直で集中力があり、初めてとは思えないほど上手で難しいピンゴゲームも沢山の子も達やママも当てました。」と感想をいただきました。恒例の鬼ごっこをしたり夕方まで体を沢山動かして楽しく時間を過ごすことができました。



新年度のご挨拶

センター長 江角幸春

すがすがしい若葉の季節を迎え、皆様にはお元気で過ごしのことと存じます。前年度のコミセン行事ではスボレク祭、盆踊り大会、敬老会、文化祭、グラウンドゴルフ大会、カラーリング大会などの開催に際しましては、たくさんの皆様にご参加、ご協力をいただきながら無事終えることができました。ありがとうございました。

今年度も皆さまが集い、笑顔で話が出来る場づくりを基本としつつ、少しずつ形態を変えたり、ニーズに合わせた取り組みを行っていかねばならないと考えています。皆さまからアイデアなどお聞かせいただければ幸いです。

また、阿宮地区は出雲市同和教育研究指定事業を受けることとなりました。指定事業と聞きますと身構えてしまいましたが、平成17年からこれまで、各自治会での研修や人権標語、地区研修など皆さまに築いていただいております。この取り組みを継続することで指定事業の目的を果たすものと思います。

コミセン職員も新たな体制でスタートしました。不行き届きの点もあるかと存じますが、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

～ふれあいサロン～ 会員11名・ボランティア13名出席

4月9日(水)敷地内の桜が満開の日、ふれあいサロン(えびす会)を開催いたしました。今年度最初は、なのはな園の吉岡講師をお迎えしてフレイル(健康な状態と要介護になる前の中間の段階)の予防についてお話をいただきました。

転倒には筋力低下、加齢、くすり、環境が影響するとのことと改めて身体を動かす重要さや段差などの危険性を感じました。お話の後タオルを使って簡単なストレッチをし、その後バランス感覚と連動する輪投げも行いました。声を出して笑って身体を動かすことで心身ともにリフレッシュ♪皆でこのほりを歌ったりとても楽しい会となりました。

今回は昼食に、ボランティアさんの心の込められた手作り料理を皆でいただきました。



～新任ご挨拶～

マネジャー 高野 一恵

4月1日より阿宮コミセンのマネジャーとして勤務させていただいております高野一恵(こうのかずえ)と申します。

現在は斐川町外に住まいしていますが、生まれも育ちも斐川町で西中出身ですので斐川には何かと思い入れがございます。早く地域の方のお顔と仕事を覚えて、皆さんといろいろな関わりが持てればと思っています。至らない点があるかと思いますが、皆様どうぞよろしくお願いいたします。



【毎朝の日課】
・ラジオ体操
・犬の散歩 他

暁俳句会

上津山 津の如く浮く桜
老鶯や愛宕の神の隠れ沼
ロバ啼いて花見吟行良い天気

山田 勉
池田 いさ子
藤原 景子

阿宮川柳会

ライバルは笑顔の裏で何おもう
万歩計百歳までは保障する
顔付きが変わってきたよ相撲取り

保科 紫苑
星 野 弘
福田 快柳